



未来を創造する子どもたちへ 家庭と学校をつなぎ一人一人の最適な学びのために



児童生徒一人一台の
タブレット環境を整備します



「すぐに」「どの教科でも」 「誰でも」使える ICT

令和 2 年度中に児童生徒一人に一台ずつ学習用タブレットを整備していきます。検索サイトを活用した調べ学習や、プレゼンテーションソフトなどを使って一人一人の考えを表現できる活動を通して、子どもたちの学びを深めていきます。



一人一人の考えを大切にし、 双方向の意見交換へ

自分の考えなどをデジタルノートにして蓄積できるとともに、子ども同士がリアルタイムで考えを共有することで、多様な意見にすぐに触れることができます。



個別に最適で効果的な学びや 創造性を育む学びに

デジタル教材を活用し、一人一人の学習の進捗状況を可視化していきます。AI ドリルなどを活用することで、自分自身の得意・不得意を把握し、それぞれにあった補充学習をすることができます。



家庭のインターネット環境
の確認をお願いします

家庭学習で使う場合は、ご家庭のインターネット回線からログインしてデジタル教材を使用します。ご家族のスマートフォンの携帯回線（LTE）でも接続できますが、パケット量が多くなることもありますので契約状況をご確認ください。



家庭学習のオンライン化を
推進します



クラウドサービスのデジタル 教材を活用

クラウド上のデジタル教材を活用することで、学校で学習したことを家庭学習につなげることができます。また、授業の補足動画やシミュレーションなどのコンテンツで学びを深めていきます。



家庭学習の課題の受取りや 提出はオンラインで

クラウドサービスを使うことで、宿題の連絡や課題の提出などがオンラインでできるようになります。学習した内容もクラウドに蓄積されていきますので、子どもたちが達成感を得やすく学習への意欲向上につながります。



令和 2 年度から活用予定の 主なクラウドサービス



まなびポケット

NTTコミュニケーションズ提供の学習クラウドサービス。無料の児童生徒用アカウントでデジタル教材やドリルが使用できます。



YouTube

動画共有サービス。「いばらきオンラインスタディ」や学習動画を視聴するのに活用します。

○その他 Web 会議システム、授業支援ソフトなど

令和 2 年度より準備ができたものから
活用を図っていきます。

※インターネットに接続できないご家庭を対象に、市教育委員会ではモバイルルーター、学習用タブレットの貸出について準備を進めています。対象となる条件については後日配布予定の貸出申請書をご覧ください。